

同志社大学フォーミュラプロジェクト
支援者様

令和2年 3月 1日

同志社大学フォーミュラプロジェクト
1,2月活動報告

啓蟄の候、貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、同志社大学フォーミュラプロジェクト（以下 DUFP）の1,2月の活動についてご報告させていただきます。現在、当プロジェクトではスポンサー企業様・個人支援者様の御支援・御協力により活動を進めており、今年度の大会でより高い成績を獲得するための車両を作り上げるべく、設計を行っております。そして、多大なるご支援していただいております企業の皆様、先生方、OBの皆様方に深く感謝いたします。今後とも宜しくお願い申し上げます。



写真1. 昨年度の車両

1. 活動報告

コスト図面大会

2月7日(金)~9日(日)にかけて、コスト図面大会を行いました。全体の約8割近くのメンバーが参加し、1月19日に凍結した設計を元に、皆でそれぞれ図面の作成に取り組み始めました。日時を決め、一斉に全員で取り掛かることで互いに刺激を与えあうことが出来、作業の効率が上がりました。



写真2. コスト図面大会の様子

フレーム製作

2月に入り、製作も本格的になって参りました。やはり角度のある溶接が難しく、かなり苦戦しております。予定よりは若干の遅れはありますが、学内OBの方に溶接の指導・助言等もして頂き、徐々に形になって来ております。

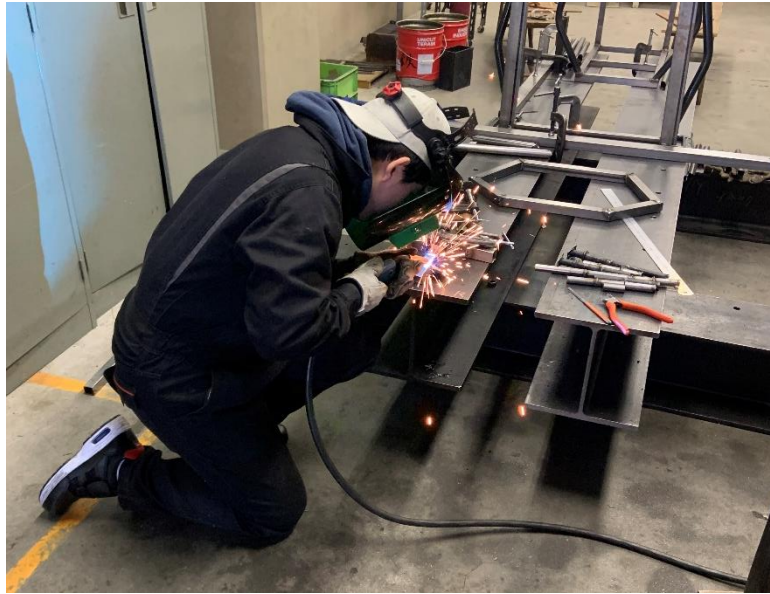


写真3. 溶接の様子

エアロダイナミクス製作

日新化成株式会社様に、カウルの型を製作して頂きました。昨年度、カウルの型製作には大変苦労したため、大変ありがたく思います。カウルの製作はまだ開始していませんが、2月半ばからウイングの試作やスタイロを使用したバケットの型製作を始めました。まだまだ課題は多いですが、何度も試作を重ねてより良い精度のものを製作することを目指しております。



写真4. エアロ班の製作の様子

エンジンについて

エンジンダイナモを設置したので、昨年度今年度通じて使用するエンジンを車体から降ろしました。主に2回生が中心となり1回生も共に行いました。

3月半ばには、前回紹介させて頂きましたダイナモを使用することで当エンジンの性能評価を行い、エンジンについてより深く理解し、エンジンの性能を生かした車作りを目指して参ります。

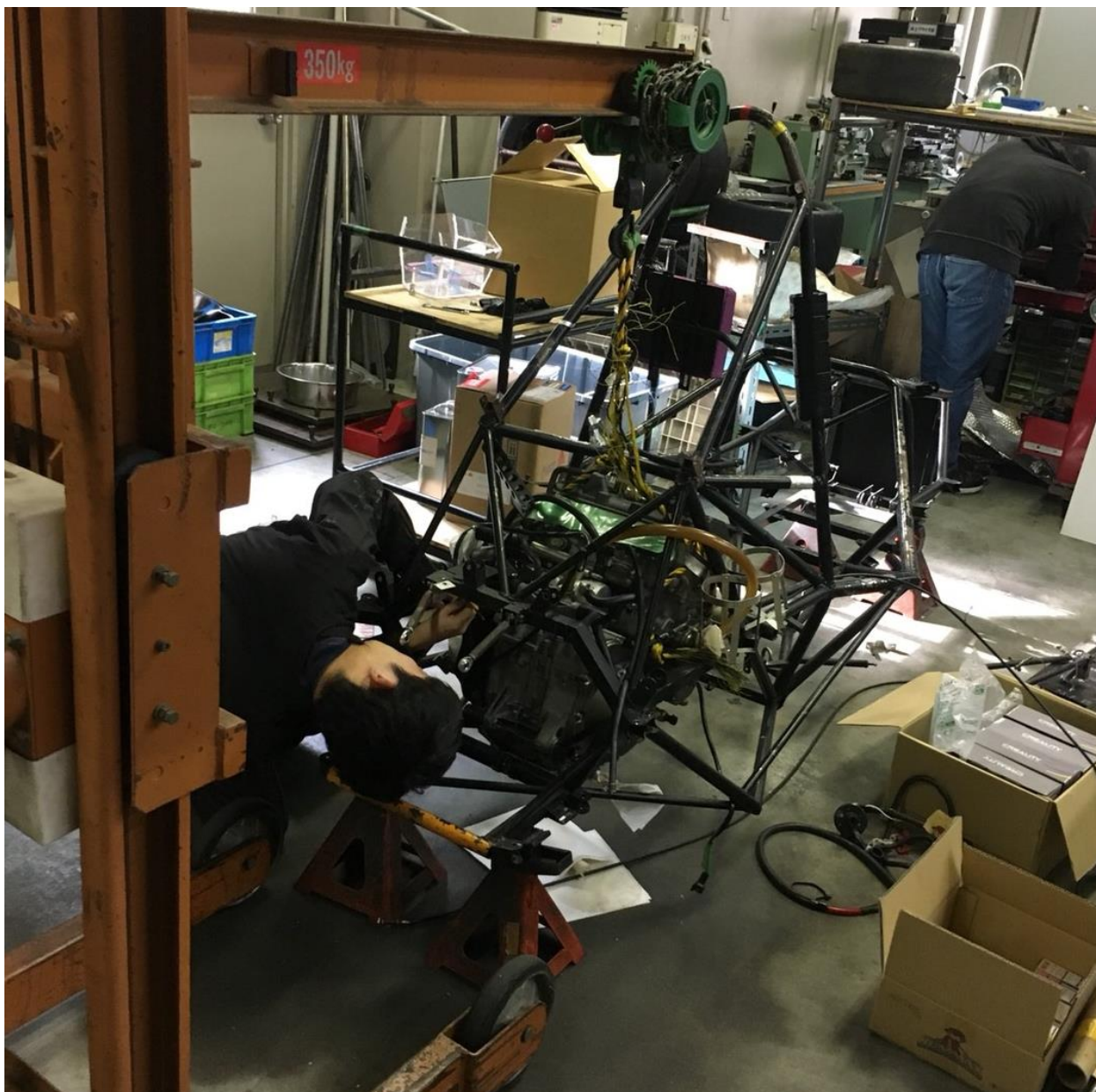


写真5. エンジンを車体から降ろす様子

プレゼン会議

第1回プレゼン会議を、2月25日（月）に行いました。まだはっきりとした方針等は決めきれませんでしたでしたが、大変議論が盛り上がりました。ここ数年において弊プロジェクトがあまり尽力できていなかった分野でもあるため、皆で全力を尽くして、より上を目指して頑張りたいと思います。

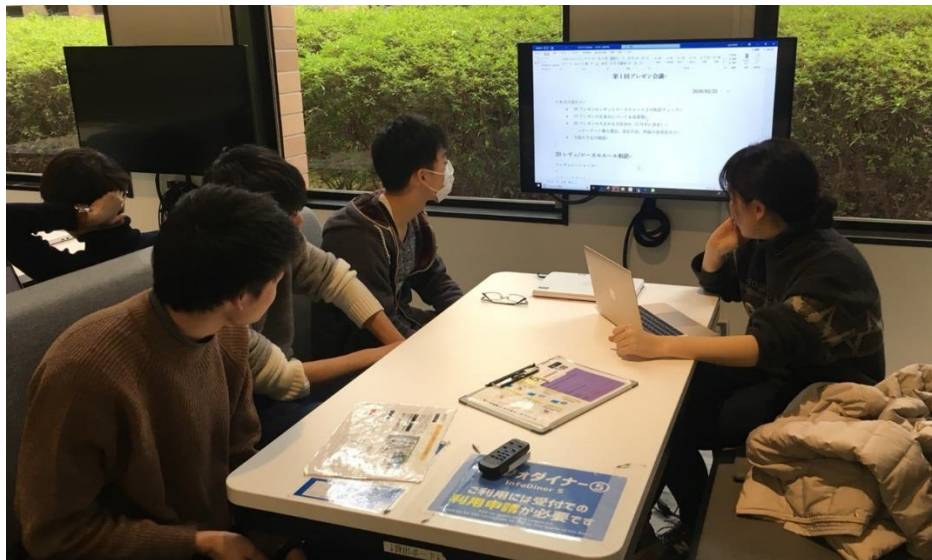


写真6. プレゼン会議の様子

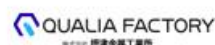
2. スポンサー様

株式会社ミスミ様より、デジラチェ、ブッシュ、アイボルト等の支援品を頂きました。ご支援、誠にありがとうございます。大切に使用させていただきます。



写真7. ご支援頂いた品々

スポンサー様



大東ラジエーター工業所



同志社大学 機械系学科
教職員・非常勤講師の皆様
DUPP OB・OG会の皆様

3. 今後の活動予定

以下の通りでございます。

- 3/2 (月) ~ 第2回コスト大会
- 3/10 (火) 株式会社ヒロミツ製作所様にて活動報告
- 3/15 (日) フレーム組み立て完成予定

4. 最後に

1月末に学年を締め括る期末テストが行われましたため、前回は活動報告をさせて頂く事が出来ず、大変申し訳ございません。

最近、世界各国でコロナウイルスが流行しており、同志社大学の卒業式も無くなりました。弊プロジェクトにおきましても、手洗いうがい換気等を徹底して、感染防止に尽力しております。

活動につきましては、テストが終了し、春休みに突入致しましたので、製作が本格的に始動しております。各班、作業を着実に進めておりますが、なかなか予定通りに進まず苦戦している班もございます。また、静的審査も車両製作と並行して、少しずつ取り組み始めました。2020年度は2019年度よりさらに高みを目指し、より良い車両となるよう鋭意努力して参ります。今後とも温かいご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

同志社大学フォーミュラプロジェクト (DUFPP)
2020年度プロジェクト総務 南 梨子

〒610-0394

京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学

URL : <http://dufp.racing>

E-mail : cguc5040@mail4.doshisha.ac.jp
